

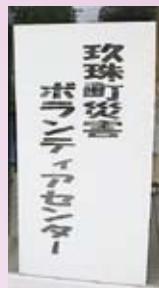
め る へ ん

社協発



発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL 72-5513 FAX 72-2816
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1（くすまち総合福祉センター内）

いざ、 という時に備えて



主催者を代表して宿利町長から「全国各地で自然災害が多発している。いざという時に備えて訓練してほしい」といさつがあり、参加者はそれぞれ被災者役、運営スタッフ役、ボランティア役に分かれ、センター運営の手順をひとつずつ確認しました。

ボランティア役からの問い合わせにスタッフ役が戸惑う場面もありましたが「体験しないと、気付かないことがある、訓練を繰り返すことが大切」「地域のつながりと、関係機関の情報共有が大事」「被災者支援には、地域で日頃から顔の見える関係づくりが大切」等の感想が聞かれました。

当日の参加者は92名、大変有意義な研修になりました。

10月8日（土）玖珠町B&G海洋センターで、玖珠町災害ボランティアセンター運営訓練（令和4年度大分県・西部地区等総合防災訓練の一環）が、玖珠郡災害ボランティアネットワーク協議会の研修も兼ねて、実施されました。

受賞おめでとうございます



第17回大分県地域福祉推進大会が
10月14日、別府ビーコンプラザで開催され、福祉発展に尽力された個人・団体の皆さまが表彰されました。玖珠町の表彰者は下記のとおりです。

【大分県知事感謝状】
(社会福祉職員)
・中西 信子
・村木 典子

(民生委員・児童委員)

・矢野 明美
・藤原 しげ子
・瀬戸 美香
・衛藤 美奈子

・神田 修
・藤原 勝芳
・高倉 真由美

【大分県知事賞】

(優秀老人クラブ賞)

・帆足第二老人クラブ

(老人クラブ指導者功労賞)

・志津里 廣由

【大分県社会福祉協議会会長感謝状】

(社会福祉施設職員・社協職員)
・梅木 香代子
・安藤 明美

【大分県社会福祉協議会会长感謝状】

(社協職員)

・秋好 美由紀

【大分県老人クラブ連合会長表彰】

(老人クラブ功労者)

・江藤 正美

(優良老人クラブ)
・小田第二老人クラブ

(敬称略)

今回のキャラクターさん☆



今回ご紹介する方は、八幡地区の轟寿直さん(85歳)です。
畜産とピーマン栽培を中心に、

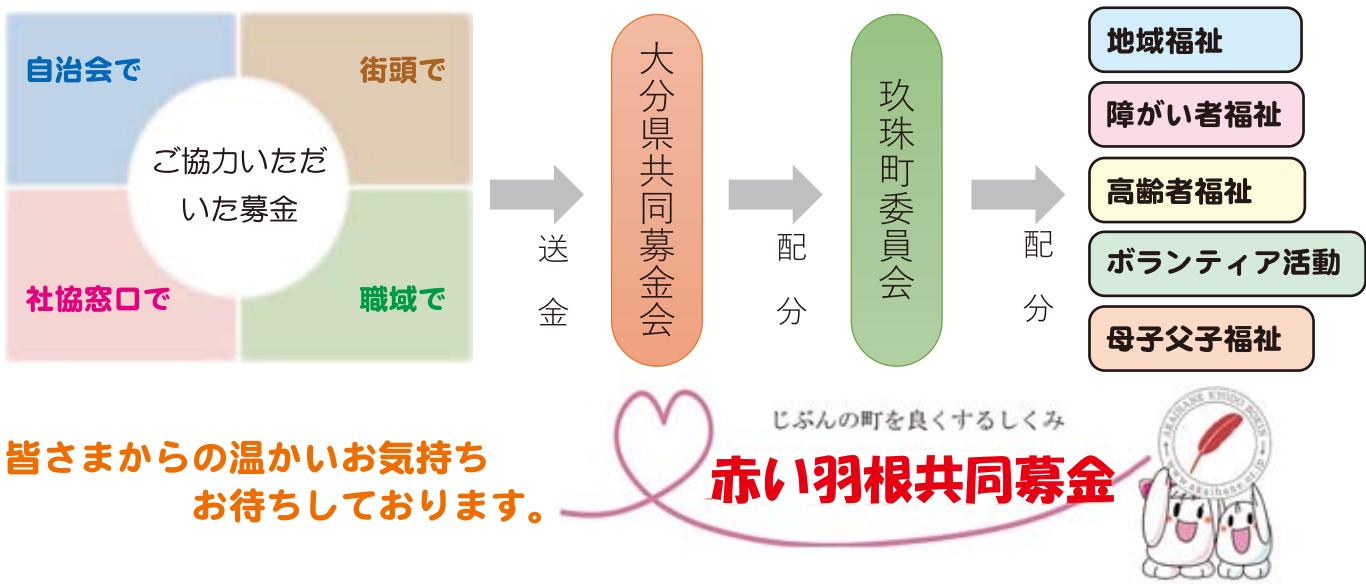
働いてきました。平成3年の台風19号での風倒木を何かに活用したいと思ついたのが、チエンソーアートでした。農閑期にご自身の育てている牛を見ながら製作、"開運な牛"と命名して、作品は畜産農家の知り合いや公民館等に配ったそうです。その後テレビでも紹介され、全国からの依頼に応え、500体を届けました。



歳を重ね、家業を息子さんに譲るところ、ほつとしたのか、次第に元気がなくなり、家族の勧めで、デイサービスを利用するようになりました。最初は嫌々ながらの利用だったのですが、スタッフから折り紙を習い、アレンジ作品を作ることで元気を少しづつ取り戻しているそうです。今では地域の集いの場にも参加できるようになりました。新しい出会いによってになりました。新しい出会いに感謝しているとのことです。新しく出会いに末永くお元気でお過ごしください。

ほんの小さなやさしさで広がる大きな支援の輪

赤い羽根募金・歳末助け合い募金に ご協力をお願いします。



自分の地域の民生児童委員さん、ご存知ですか？

民生委員って？

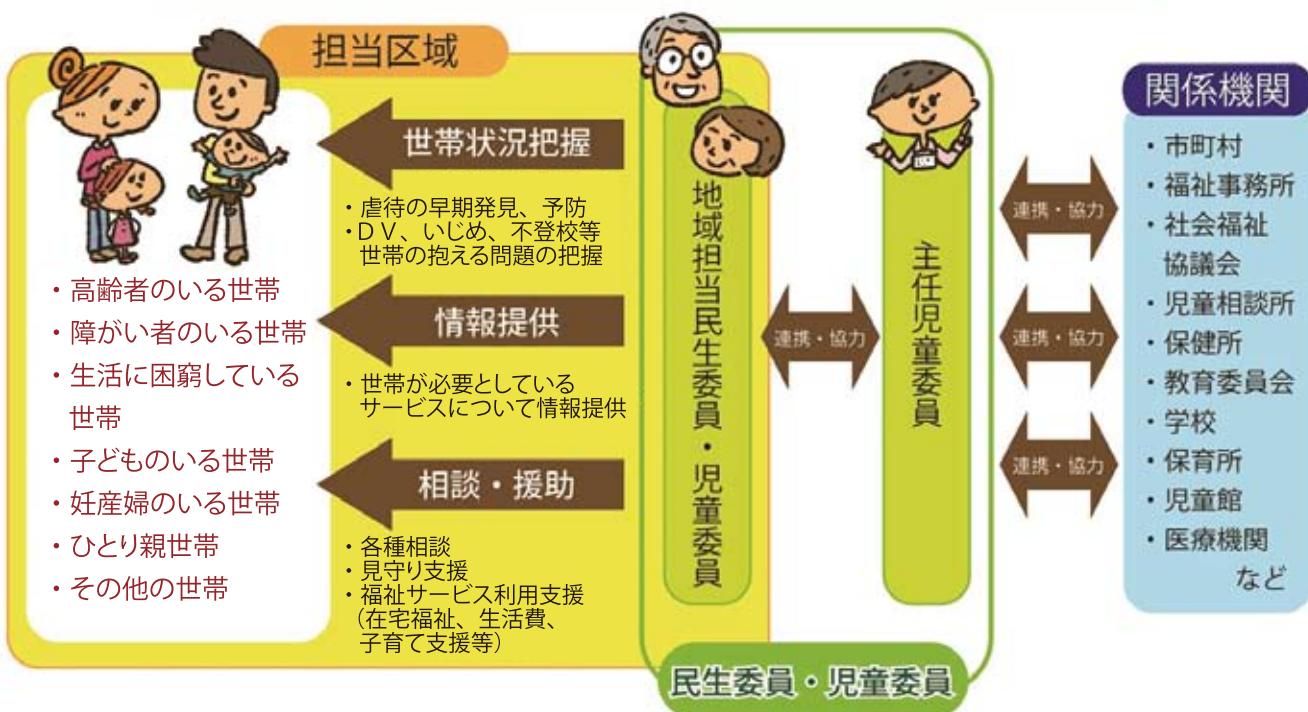
地域の方の相談に応じ、
適切な支援やサービス
につなぎます

どんなことを
してるの？

おしらせ

民生委員児童委員は11月に
3年の任期を終え、一斉改選
を迎えます。

民生委員・児童委員、主任児童委員の活動について



くわじせサロン通信

共同募金会の助成で、サロン支援者のレクリエーション講習会が、玖珠町メルサンホールで開催されました。受講者は町内のサロンや週一体操教室のリーダー36名。大分県レクリエーション協会の講師6名からアイスブレーキングの方法や、レク材を使ったゲーム・手作りできるゲーム等を学びました。参加した皆さんは熱心にメモをとるなどして、自分たちのサロンに持ち帰りました。



秋晴れのもと、楽しみながらの健康づくり

毎年恒例のゲートボール大会とペタンク大会を開催しました。優勝チームと2位は大分県老人クラブスポーツ大会の出場権を得られることから、楽しみながらも、真剣に戦っていました。成績は次のとおり。

ゲートボール

優勝 森チーム

2位 八幡チーム

3位 玖珠チーム

4位 北山田チーム

ペタンク

優勝 木杉河老人クラブ

2位 太田長寿会

3位 わいわい老人クラブ



玖珠町身体障害者協議会は、パークゴルフ大会を開催しました。参加者は10名と少人数でしたが、当日は天候にも恵まれ汗をじませ、足腰の痛みと闘いながらコースを回っていました。人々に体を動かした方もいて、楽しみながら体力づくりが出来たようです。

9月1日～9月30日の期間、玖珠町社協のロビーをお借りして、フードドライブを開催しましたところ、皆さまより米・海苔・乾麺・お茶・はちみつ・調味料・缶詰・お菓子など、26点の心温まるご寄付をいただきました。いただいた物品は地域食堂や生活困窮者への支援に利用させていただきまし、ありがとうございました。ご協力ありがとうございました。

玖珠町ボランティア連絡会よりお知らせ

介護保険のお話

34



今回は「お達者年齢」を延ばす「7つの習慣」から
6つ目のお酒と上手につきあおうを詳しくみていきましょう。

飲酒のメリット

* 食欲増進

胃液の分泌がさかんになり
消化を助けるため食欲が増す

* ストレスの緩和

ほろ酔い程度の飲酒は、精神的な
緊張をほぐし、ストレスの軽減に
つながる

* 血行促進

血行を良くする働きがある

飲酒のデメリット

* 急性アルコール中毒

短時間に大量の飲酒をすると泥酔から昏睡状態に、
さらには呼吸困難や最悪死につながる危険性がある

* さまざまな臓器障害

長期にわたる大量飲酒は、脂肪肝やアルコール性肝炎などの臓器障害をもたらす

* アルコール依存症

平日でも朝から大量飲酒するようになりお酒が切れる
とイライラ・脂汗ができる・手が震える
重症になると幻覚症状があらわれることもある

過度な飲酒は、お達者年齢を縮めることにつながります。すでに病気を患っている場合はともかく、まだ健康な方であれば、断酒・禁酒までする必要はないそうです。以下のような健康に留意した飲み方を心がけるとよいと思います。

- ◆飲酒の時間・方法を工夫する 食事時だけ飲む・和らぎ水（お酒と同量位）を飲む
- ◆週に2日は休肝日をつくり、二日酔いになるほど飲まない
- ◆入浴前・入浴中の飲酒を控える
- ◆飲酒後の運動・運動直後の飲酒を控える

日頃からこうした事に留意して、上手にお酒と付き合っていきましょう。



今回紹介する「しゅーいち」は「十日会（倉園週一休操教室）」の皆さんです。

毎週土曜日の午後2時からDVDを使って、めじろんリズム体操、めじろん体操、玖珠弁のラジオ体操、健口（口腔）体操を行っています。

参加者から「毎週、体操が始まる前に近況を語り合うことがとても楽しみ」「家でなかなか体操できないので、週に1回集まって運動するのが大変良い」などの声が聞かれました。

毎月1回の十日会は十数年前に始まり、週一

体操には3年前から取り組まれています。
13名程の方が参加されています。
倉園地区の方はどなたでも参加できますので、ぜひお気軽に卓越してください。

自分の健康と地域の元気をめざして「しゅーいち」を始めてみませんか。



“しゅーいち”元気アップ広場



“しゅーいち”についてのお問合せ

玖珠町社会福祉協議会では、健康寿命延伸のため地域ごとに定期的に集まり体操を行うことを推奨しています。開催を検討している地区があれば、事前の説明会にお伺いする事もできますので、お気軽に

問い合わせ下さい。

玖珠町社会福祉協議会 072-5513-7154

玖珠町社協で一緒に働きませんか？ ホームヘルパー募集！

住み慣れた家で、いつまでも安心して暮らし続けるためのお手伝いです。



一緒に家事をしたり、身体的な介護をします

時間 8:00～18:00の間の4時間程度

時給 1,230円～



曜日・時間帯等、相談に応じます

賞与他諸手当の支給も有ります



応募資格：介護福祉士・ホームヘルパー1級又は2級

介護職員初任者研修修了者

介護職員実務者研修修了者

※いずれかをお持ちの方



詳しくは玖珠町社会福祉協議会へお問合せください

☎72-9225/担当:安藤

デイサービスだより

白熱した運動会

9月12日～16日までデイサービス運動会を行いました。

紅組と白組に分かれて、みんなで楽しみました。

選手宣誓！



パン食い競争



玉入れ



玖珠ライオンズクラブ様からお祝いがありました

デイサービス利用者の志津里アヤ子さんが、
玖珠ライオンズクラブ様より100歳のお祝いをしていただきました。
いつまでも元気で。

愛の贈物

(令和4年8月1日
～令和4年9月30日)

香典返し

春日町2 春日町1-2	千原 雅史 宿利 博実	道ノ迫 井上 彰彦 田 帆足三貢子	小 原 森 順一郎 原 梶原 善広	下 中塚 梶原 善広 草ノ入江 後藤 貴洋	逢 坂 小川 浩史 坂 小川 浩史	笹ヶ原 藤原 善和 原 藤原 善和	鹿 倉 帆足 源三 河 内 西門 透
矢 野 矢野 洋一 内 幸野 数馬 様 様 様	佐藤 礼康 博実 様	佐藤 幸野 弘靖 様	佐藤 幸野 左俊 様	佐藤 幸野 好江 様	佐藤 幸野 好江 様	佐藤 幸野 左俊 様	佐藤 幸野 好江 様

小 原 梶原 武記 様
匿 名 1件

物品寄付

下 河 内 西門 透 様
町 内 伊達 隼人 様
匿 名 1件

**心より
お礼申し上げます**

仕事を辞め帰郷すると、翌年、”待つてました“とばかりに、船岡神社秋大祭の世話役が回ってきた。秋祭りと言えば、幼い頃の楽しい思い出もあり、ましてや断るすべもなく、これを受けたところが、3年に一度の神楽奉納の年で、祭りを楽しむどころではない状況になつた。

それでも、諸先輩方に段取りを聞きながら、早速、古後神楽社代表との打合せ、ぬかりなきよう事を進めた。

祭り当日は、神楽の方々へ夕食を届け、氏子に振る舞うお酒の準備をしていると、徐々に日が暮れ、笛や太鼓で神楽が開演した。

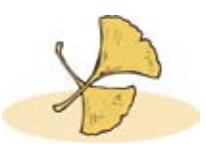
神楽中盤に、双子の小学6年生が舞うと、大人顔負けの所作や力強さに、会場から割れんばかりの拍手、船岡の森は賑わい、盛会の内に秋の大祭を収めることができました。

翌朝、祭りの余韻にひたりながら神社の片付けをしていると、神楽の方々に渡されたはずのお礼の品がそこにあつた。

”こりやいかん“と古後神楽社代表宅をめざして、妻と一人で車を走らせた。

古後に着き、家を尋ねようと、栗拾いをしている老人に声をかけると、なんと、さまでいたときまし会費は「誰もが住みなれた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、地域の様々な福祉事業を開いていく上で必要な財源として、大切に活用させていただきます。

数日後、古後神楽社代表が実行委員長を務める「かまどヶ岩公園の秋祭」に招待され、妻共々楽しいひと時を過ごすことができた。あれから10年、1日遅れのお礼がきっかけで、今でも古後の方々と付き合いは続き、秋祭りのたびに「あの日、あの時」を懐かしく思い出す。



一期一会

「あの日、あの時」

社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会

会長 小田原 利美

11月・12月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
10 / 30	31 ■老人福祉センター休館日	11 / 1 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	2 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	3 (文化の日) ■ふれあい福祉バス(小野原線)	4 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	5 ■おもちゃ図書館(福祉センター) ■給食サービス
6	7 ■老人福祉センター休館日	8 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	9 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	10 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	11 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	12 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
13	14 ■老人福祉センター休館日	15 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線) ■給食サービス	16 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	17 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	18 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	19 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
20	21 ■老人福祉センター休館日	22 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場(老人福祉センター)	23(勤労感謝の日) ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線)	24 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	25 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■給食サービス	26 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
27	28 ■老人福祉センター休館日	29 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線) ■無料障害者年金相談(要予約)	30 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線)	12 / 1 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	2 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線)	3 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
4	5 ■老人福祉センター休館日 ■給食サービス	6 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	7 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	8 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	9 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	10 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
11	12 ■老人福祉センター休館日	13 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場(老人福祉センター)	14 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	15 ■ふれあい福祉バス(小野原線) ■給食サービス	16 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	17 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
18	19 ■老人福祉センター休館日	20 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	21 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■無料法律相談会(要予約)	22 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	23 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線)	24 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
25	26 ■老人福祉センター休館日	27 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	28 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線)	29	30	31 ■老人福祉センター休館日

編集後記 災害訓練の事前研修として、職員研修の一環で『災害ボランティアセンターって、なに?』というタイトルで県社協の森主任より話しかけていただきました。「近年の災害傾向は毎年大規模かつ広域的に発生している。コロナ禍で、県外からの支援が厳しい。被災した地元のチカラをフル活用した災害支援が求められる時代になる。南海トラフ巨大地震の場合、複数都道府県で被害が想定される。ボランティアは、アツセスがしやすい近畿・中部地方に集中。九州(大分県)は取り残される可能性も…」といふ話しへ衝撃的でした。自分でできる防災・減災はもちろん、地域のつながり、地域でできる子カラガ今後重要なになると強く感じました。皆さんもまずは地域での声かけから始めてみませんか? (H)

編集後記

